

第11回秋田県NST（栄養サポートチーム）研究会のご案内

代表世話人 秋田組合総合病院 健康センター長 添野 武彦
 当番世話人 市立秋田総合病院 糖尿病・代謝内科 科長 三浦 岳史
 栄養室 主査 伽羅谷 千加子

謹啓

錦秋の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。秋田県 NST 研究会は病院・福祉施設を問わず栄養サポートに携わるさまざまな職種の方々が気軽に演題を出し、自由に討論を行うことができるオープンな研究会です。毎回種々の施設から栄養サポート活動にかかわる貴重な臨床経験をご発表いただき、さらには第一線でご活躍されておられる先生のご講演を拝聴しNSTにかかわる最新の知見を習得して参りました。本会はその一つの節目である10回を超え、今回で第11回を迎えます。この間、各施設および関係者の努力が実り、次第に栄養サポートの重要性が本県でも認識されるようになってきています。そこで、更なる栄養サポート体制の充実を図るとともに、原点回帰の意味も込め、今回の研究会のテーマを「NSTのこれから ～チーム医療の原点を考える～」といたしました。皆様方におきましては、ご多忙の折、誠に恐縮でございますが、何卒ご出席を賜り、活発なご討議をいただき、ぜひとも研究会が実り多きものとなることをお願い申し上げます。

謹白

記

日 程：平成25年 11月30日（土） 14：00～17：00（13時より企業展示予定）
 場 所 秋田テルサ 5階 第1会議室
 秋田市御所野地蔵田3丁目1番1号 TEL 018-826-1800（代表）

研究会テーマ

『NSTのこれから ～チーム医療の原点を考える～』

- I. 各企業からの商品紹介 14：00～14：45
 II. 事務局からの活動・会計報告 秋田県NST研究会事務局 14：45～14：50
 III. 一般演題：15：00～15：50
 座長 秋田組合総合病院 救急総合診療部 総合医研修センター 科長 柴田 裕 先生
 1. 当院NST活動から考える、これからの課題 市立秋田総合病院 NST 伽羅谷 千加子
 2. 中心静脈栄養から経腸栄養へ ～NST6年目の活動～ 細谷病院 NST 湊 理
 3. 当院における経口摂取移行に向けた取り組み 社会医療法人青嵐会本荘第一病院 NST 中村 紗那
 IV. 特別講演：16：00～

座長 市立秋田総合病院 糖尿病・代謝内科 科長 三浦 岳史 先生

『免疫機能からみた周術期管理のトピックス -腸管は本当に重要か-』

演者 防衛医科大学校 防衛医学研究センター外傷研究部門
 上部消化管外科 准教授

小野 聡先生

当日、参加費として1,000円頂きます（学生無料）

主催 秋田県NST（栄養サポートチーム）研究会

連絡先 秋田県NST研究会事務局 〒010-8543 秋田県秋田市広面字蓮沼4-4-2

TEL 018-884-6050 FAX018-884-6254 E-mail: akinst-jimukyoku@hos.akita-u.ac.jp

※当研究会は日本静脈経腸栄養学会NST専門療法士認定（5単位）秋田県病院薬剤師会生涯研修講座認定（1単位）日本医師会生涯教育講座の対象となります。《取得できるCCは10（チーム医療）19（身体機能の低下）です》